

## ビジョン 3 美しき環境先進都市を支えるみちづくり

### 道路整備の方向性

1. 環境に配慮した道路施策の推進で、低炭素社会づくりに貢献します。
2. 美しき道路景観の創出と沿道環境に配慮したみちづくりを進めます。
3. 多様な地域主体との協働により、おもてなしとにぎわいのあるみちづくりを推進します。

### ◆主な施策：北九州市環境首都総合交通戦略の推進

○「地球にやさしく安心して移動できるまち」を目指して、公共交通の交通結節点整備（乗り継ぎ案内、自転車駐輪スペース等）やバス停の整備（上屋、ベンチ等）、駅前広場整備、道路整備による路線バスの定時性確保等を行うことで、公共交通の利便性を向上します。



▲バス停前歩道拡幅

### ◆主な施策：魅力的なみちづくり（都心集客アクションプラン・北九州おもてなしの道づくり）

○まちなかににぎわいづくりのために道路空間の活用を促します。また、歩行者が多い歩道では歩道の空きスペースにベンチ等の休憩施設を設置します。  
○都市イメージの向上や来訪者へのおもてなし等を目的に、沿道の花壇や植樹等を整備する「おもてなしの道づくり」を進めます。



▲ベンチ設置イメージ

### ◆主な施策：道路サポーターの充実

○道路清掃等のボランティア活動を行う道路サポーターの方々が、活動を長く続けていただけるよう、支援用具の追加や長期活動団体の表彰など、制度の充実を図ります。



▲活動状況

### ◆主な施策：中心市街地のサイン整備

○中心市街地において、観光客を対象に周辺施設への円滑な誘導、分かりやすい地域情報の提供、集客交流産業の振興を目的として、案内板のデザインや標示内容を統一した歩行者案内サインの整備を行います。



▲総合サイン

▲誘導サイン

### ◆主な施策：道路照明のLED化

○低炭素社会の実現に向けて、道路照明灯に省エネで耐久性の高いLED灯を順次導入していきます。



▲道路照明（LED灯）

### ◆その他の施策

- ◆小倉都心部低炭素まちづくり推進プランの取り組み
- ◆北九州風景街道の推進

### ～効果指標と目標値～

効果指標	整備前→計画 (H20末) (H25末)	実績 (H25年度末)	目標 (H30年度末)
<指標⑧>バスの平均速度が15km/h未満のバス路線の割合 (対象：主要なバス路線190km)	約17%⇒約14%	約15%	約13%
<指標⑨>道路整備による排出ガスの年間削減量 (単位：千t-CO <sub>2</sub> /年)	1,120 ⇒ 40削減 (1,080)	40削減 (1,080) ＜達成＞	さらに20削減 (1,060)
<指標⑩>北九州市道路サポーターの拡大	107団体⇒220団体	211団体	220団体
<指標⑪>都心・副都心の道路照明のLED化率 (対象：1,647灯)	—	現況 81%	100% ＜新規＞

人にやさしく、元気なまちへ

## 北九州市道路整備中長期計画（素案）

## 市民意見募集

～造る道づくりから、活かすみちづくりへ～



○「北九州市道路整備中長期計画」とは、今後の道路整備の方向性を示すとともに、主な施策や事業、道路整備の目標と効果などを示す中長期的な計画です。

〈計画期間：平成22年度～平成31年度〉

○この計画は策定から5年が経過したため、これまでの効果の検証や「北九州市基本計画」の見直しや「北九州市新成長戦略」の策定などを踏まえて、見直すこととなりました。

○この資料をご覧くださいお気軽に意見をお寄せ下さい。※別添「意見提出用紙」をご利用下さいさらに詳しい内容は別途、概要版又は閲覧用の本編をご覧ください。

### これまでの取り組み

○これまで以下のような取り組みを実施してきました。（平成21年度～平成25年度）

#### ビジョン1 都市の発展を支えるみちづくり

〔施策〕 広域物流ネットワークの構築



▲若戸トンネル<新規道路整備>



▲国道3号黒崎バイパス<新規道路整備>

〔施策〕 中心市街地の道路整備



▲紫川東線<道路の拡幅>

#### ビジョン2 安全・安心な暮らしを支えるみちづくり

〔施策〕 歩道等の整備



▲国道322号<歩道拡幅>

〔施策〕 橋梁の耐震対策



▲下道津橋<橋脚補強>

#### ビジョン3 美しき環境先進都市を支えるみちづくり

〔施策〕 北九州市環境首都総合交通戦略の推進



▲みかげ通り（三萩野魚町線）  
＜自転車通行部分指定の整備＞

〔施策〕 中心市街地のサイン整備



▲黒崎駅周辺  
＜歩行者系サインの整備＞

《問合せ先》 北九州市建設局道路部道路計画課 TEL093-582-3888 FAX093-582-2792  
Email ken-dourokeikaku@city.kitakyushu.lg.jp

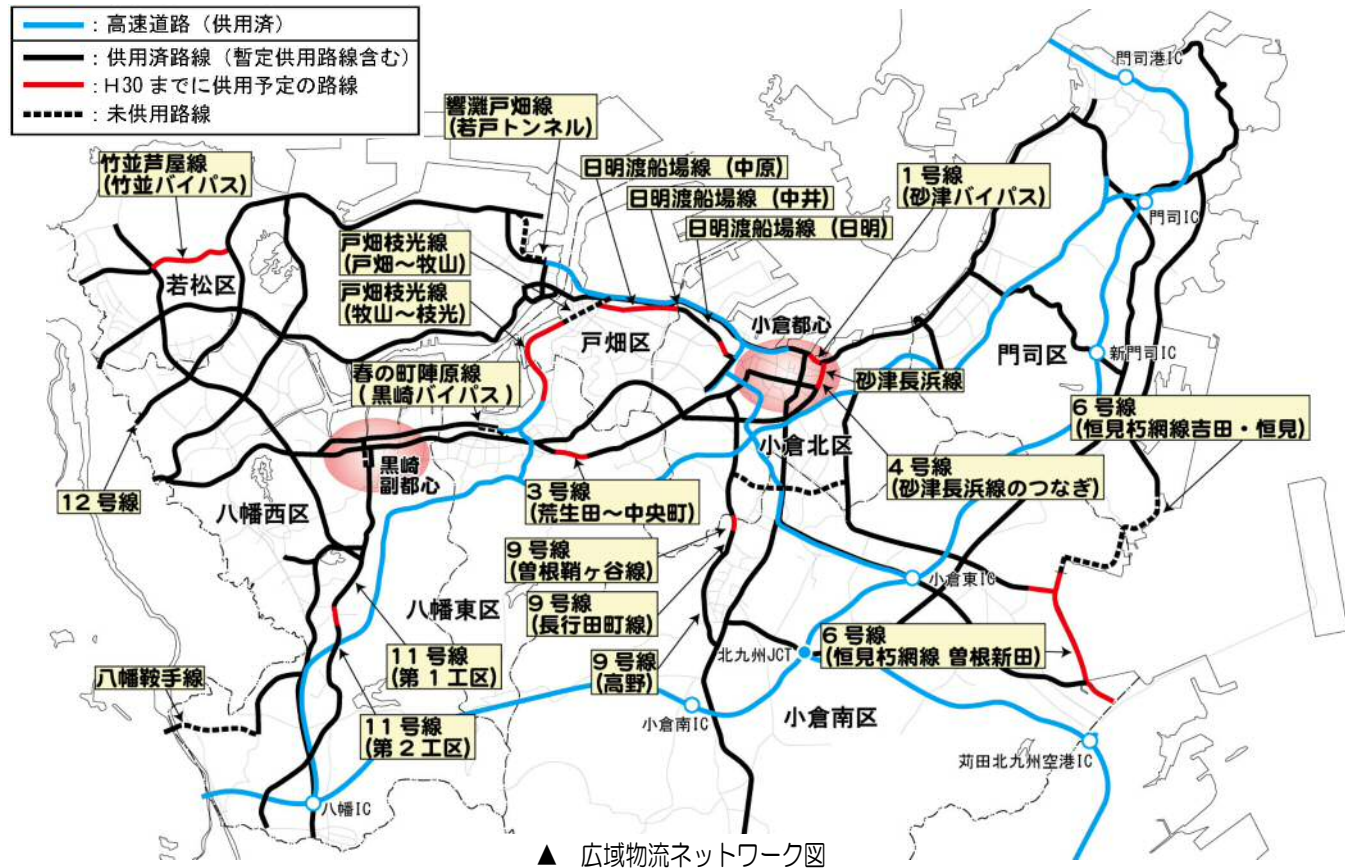
## ビジョン1 都市の発展を支えるみちづくり

1. 都市の発展や企業の物流振興を支え国際物流拠点都市の形成を図ります。
2. 北九州市と本州や九州各地域との広域連携を促進する広域物流ネットワークの整備を推進します。
3. 鉄道の連続立体交差や駅前広場の整備等交通結節機能の強化と利便性の高い交通ネットワークづくりを進めます。
4. 小倉都心や黒崎副都心など都市の発展や賑わいを創出する道路整備を進めます。

道路整備の方向性

### ◆主な施策：国際競争力を強化する広域物流ネットワークの構築

- 北九州空港や北九州港、北九州貨物ターミナル駅など陸海空の交通・物流拠点の機能強化や、本州や九州各地域との広域連携・産業活動を支え、道路交通の円滑化を図るための道路整備を進めます。
- また、若戸大橋と若戸トンネルを平成30年度中に無料化することで、更なる産業・物流振興及び企業立地の促進を図ります。



### ◆主な施策：都心や副都心等に活力を与える中心市街地の道路整備

- 都心・副都心等の中心市街地において、地域の活性化や街の発展・魅力、回遊性等を向上させるため、市街地内の歩道や車道を拡幅する整備を推進します。  
(事業箇所：大門木町線、城内大手町線、城山西線、折尾中間線など)



▲ 城山西線(整備中)

#### ～効果指標と目標値～

効果指標	整備前⇒計画 (H20末) (H25末)	実績 (H25年度末)	目標 (H30年度末)
<指標①>道路整備によるランプ10分圏域の拡大 (高速道路のランプへ10分以内でアクセスできる地域の拡大)	約88%⇒約95%	100% <達成>	—
<指標②>主要渋滞箇所の削減(対象:28箇所)	—	現況 28箇所	14箇所 <新規>
<指標③>広域物流ネットワーク道路の供用率	—	現況 約80%	約85% <新規>

## ビジョン2 安全・安心な暮らしを支えるみちづくり

1. 人優先の安全・安心なみちづくりを推進します。
2. 既存の道路を有効活用し、歩行者や車いす、自転車の利用に配慮した道路整備に取り組みます。
3. 駅周辺から市民センター等周辺へ、人にやさしいみちづくりを市内に拡大します。
4. 橋梁やトンネルの長寿命化や区画整理等の面整備により、交通環境の改善を図るとともに、災害に強いみちづくりを進めます。
5. 思いやりやマナーアップの向上を図り、人にやさしいまちづくりを推進します。

道路整備の方向性

### ◆主な施策：道路空間の有効活用及び再配分

- 自転車走行空間整備やルール・マナー教育等を実施し、自転車の利用促進を図ります。
- 歩道が未整備の通学路等を中心に、対策が急がれる歩道の整備を進めます。
- 健康づくりを支援するため、道路に目標物や距離などを標示し、歩きたくなる環境整備を行います。
- JR等主要駅周辺の道路等で、歩道の段差解消や点字ブロック設置などのバリアフリー化を進めます。



▲自転車利用環境の向上



▲健康づくりを支援する道路整備事業(路面標示例)

### ◆主な施策：交通事故削減に向けた交通安全対策

- 歩行者や自転車利用者の安全対策が必要な「あんしん歩行エリア」及び自動車の事故が多発する「事故危険箇所」において、カラー舗装や信号機の設置などの交通安全対策を行います。
- 通学路の安全確保に向けて、全ての小中学校区において、関係者が連携して危険箇所の合同点検を行い、交通安全対策を実施します。



▲通学路の交通安全対策(横断歩道、歩道拡幅、防護柵等の整備)

※「あんしん歩行エリア」とは、歩行者や自転車の交通事故の発生率が高い地区について、事故発生率の2割抑止を目標に対策を実施するエリアです。

### ◆主な施策：橋梁・トンネル・モノレールの長寿命化対策

- 市内の老朽化が進んだ橋梁、トンネル、モノレールの補修や耐震化を行い、構造物を長く大事に保全します。

### ◆その他の施策

- ◆街路灯、生活街路灯の整備
- ◆電線類地中化(無電柱化)
- ◆面整備を活用した道路交通の環境改善
- ◆舗装維持修繕計画の策定
- ◆人にやさしい安全・安心なまちづくり活動の推進(交通安全運動等)

#### ～効果指標と目標値～

効果指標	整備前⇒計画 (H20末) (H25末)	実績 (H25年度末)	目標 (H30年度末)
<指標④>主要駅周辺の道路のバリアフリー化率	約88%⇒約95%	約90%	約95%
<指標⑤>	市内の全131小中学校区の安全点検及び危険箇所の整備(～平成25年度迄)	79校区⇒131校区	131校区 <達成>
	通学路の合同点検の実施率(平成27年度～) ※今後5年間を目処に全ての小中学校区を対象に実施	—	0%
<指標⑥>都心部における自転車走行空間整備延長	—	現況 4km	約25km <新規>
<指標⑦> 橋梁・トンネル・モノレール長寿命化対策進捗率	橋梁リニューアル工事の着手率 (対象:128橋)	—	現況 70% <新規>
	トンネルリニューアル工事の着手率 (対象:8トンネル)	—	現況 80% <新規>
	モノレールの劣化・耐震対策の整備率 (対象:約1,400箇所)	—	現況 20% <新規>